

H29A 1

○ 互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合うことができるかどうかをみる。

自校採点結果による正答率
(71.1)%

1 野村さんの学級では、学級文集のタイトルを決めています。次は、学級文集のタイトルについて、各グループで話し合ったことを報告し合う【報告場面の一部】です。これをよく読んで、あとの(問い)に答えましょう。

【報告場面の一部】(省略)

(問い)

野村さんは、どのようなことを報告していますか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 話し合って1つにまとまったことを報告している。
- 2 1番多く出されたことを報告している。
- 3 学級全体で取り上げてほしいことを報告している。
- 4 同じ意見でも理由がちがうことを報告している。

正答 3

【過去の関連問題】

平成24年度
全国学力・学習状況調査B 2

【予想される誤答例】

4



【誤答の原因】

- 野村さんが報告している内容を、以下の原因で捉えられていないのではないかと考えられる。
 - ・最初の1文だけを読んで、「同じ意見」だと捉えている。
 - ・「太陽」と「銀河」という意見の違いを「理由」の違いと捉えている。
 - ・報告にある「『銀河』についても、ぜひみんなに考えてほしい」という内容を、学級全体で取り上げてほしいことを報告していると捉えていない。

【指導のポイント】

(低学年)

- 話し手が伝えたいと思っている事柄の大事なことを落とさずに、話の順序に沿って聞くことができるように、「～について何と言っていましたか。」などと問いかけたり、再度、話を聞かせ、問いかけた内容について確かめたりする。
- 話し手と聞き手が互いの話を集中して聞き、話の内容を理解した上で話題に沿って話したり、尋ねたりできるように、取り上げる話題を工夫したり、小グループ、学級全体など形態を工夫したりして指導する。

(中学年)

- 話の中心に気を付けて聞き、質問したり感想を述べたりできるように、自分の考えをもたせた上で、自分の考えと比較しながら聞くようにさせる。
- 互いの考えを聞き合い、学級の考えとして1つにまとめることができるように、共通点や相違点をもとに考えのよさに着目させるとともに、考えが相違する場合には、互いの考えの根拠に着目させ、それぞれの考えのよさをもとに話し合わせる。

H29A 3

○ 目的に応じて、文章の中から必要な情報を見つけて読むことができるかどうかをみる。

自校採点結果による正答率
(84.9)%

3 新聞委員の小野さんと今村さんは、「時の記念日」について特集した内容を六月号の学校新聞に書こうと考え、次の【資料】を見つめました。これをよく読んで、あとの(問い)に答えましょう。

【資料】「時の記念日」はどんな日？(省略)

(問い)

小野さんは、「なぜ六月十日が『時の記念日』なのか」、今村さんは、「なぜ『時の記念日』を設定したのか」についてまとめています。二人は【資料】のどの段落を中心に読めばよいですか。最も適切な段落を【資料】の中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

正答
「小野さん」……2
「今村さん」……3

【過去の関連問題】

平成24年度
全国学力・学習状況調査A 5
平成27年度
全国学力・学習状況調査B 2

【予想される誤答例】

「小野さん」3
「今村さん」2



【誤答の原因】

- 趣旨や目的を表している3段落の「『時の記念日』は、～定められたとされています。」の文章表現を、由来を表現したものだと捉えている。
- 由来を表している2段落の「このことから、大正時代になってこの日が『時の記念日』となりました。」の文章表現を、趣旨や目的を表現したものだと捉えている。

【指導のポイント】

(低学年)

- 文章の中で大事になる言葉や文を書き抜くことができるように、時間や事柄の順序を表す言葉や、繰り返し使われている言葉など、書き抜く際の視点を明らかにして、文章を読ませる。

(中学年)

- 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考えながら、文章を読むことができるように、文章における事実と意見の違いについて、文末表現に着目させて指導する。

- 目的に応じて、いろいろな本や文章を選んで読むことができるように、学校図書館の活用を奨励したり、学級の図書環境の充実を図ったりする。

(高学年)

- 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながらかんたりに読んだりできるように、話題や理由、根拠になっている内容等に着目させ、まとめる際の分量や表現の仕方を指定し、書く活動を取り入れて指導する。

H29B 3

物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。

自校採点結果による
正答率(25.1)%

【問題】

【話し合いの様子一部】の中の **B** のところで、田中さんは、【物語の一部】の言葉や文を取り上げながら、松ぞうじいさんやとび吉がきつねであると考えたわけを話しています。あなたが田中さんならどのようなわけを話しますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- **B** の横山さんのように、【物語の一部】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 取り上げた言葉や文をもとに、どうして松ぞうじいさんやとび吉がきつねだと考えるのかを書くこと。
- 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

【話し合いの様子の一部】(抜粋)

大岩 松ぞうじいさんととび吉はきつねだったのかな。

田中 二人を写したはずの写真にきつねが写っていたんだから、きつねだよ。

(中略)

横山 「人間にうちとられたり」と書いてあるけれど、もし、松ぞうじいさんが本当に人間なら、「人間に」とか「うちとられたり」とは言わないと思うから、松ぞうじいさんはきつねだと考えることもできるね。

田中 そこからも、松ぞうじいさんがきつねだと考えられるね。他にも見つけたよ。

B

【予想される誤答の原因】

- ・ 登場人物の相互関係や心情、場面描写を読み取ることができない。
- ・ 叙述を基に理由を明確にして自分の考えをまとめることができない。
- ・ 規定の字数内で自分の考えをまとめることができない。

【正答例】

- ・ 「松ぞうじいさんの目に、なみだがきらりとひかりました」というところは、人間にうちとられてしまった仲間のきつねを思う気持ちが表れていると思うから、松ぞうじいさんはきつねだと考えたよ。

授業場面で(具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる手立てがみられる授業)

最後に、条件に合うようにまとめます。黒板に整理した言葉や文をてがかりにして書きましょう。



Point

字数等の条件を設定し、自分の考えを書く活動を計画的・意図的に位置づけましょう。

今日の授業でわかったことやできたことをふりかえりましょう。



グループで話し合ったので、松ぞうじいさんがきつねであることが読み取れたよ。黒板で整理した言葉や文を使うと、自分の考えがまとめやすかったです。

Point

本時で、何ができて、何がわかったかを振り返らせましょう。自己評価や相互評価を、取り入れ、具体的に・明確に評価しましょう。

次に、グループで、松ぞうじいさんやとび吉がきつねであると考えたわけを話し合います。友達の考えと同じところやちがうところに気をつけて話し合うといいですね。



Point

話し合いの前に、目的を確認します。話し合いでは、叙述を根拠に、考えの共通点・相違点に着目させましょう。



松ぞうじいさんが「ついてきなせえ」と言っているところから、きつねってわかる気がするんだけど。

ぼくも同じ所に気づいたよ。だって、きつねのすんでいた穴の場所を知っているんだからね。

グループで話し合ったことを出し合しましょう。



Point

話し合ったことを黒板に整理し、思考を可視化しましょう。

はじめに、場面を読んで、松ぞうじいさんやとび吉がきつねであると思われるところにサイドラインをひきましょう。



どこにサイドラインをひいたらいいのかわからないなあ。



松ぞうじいさんを中心に登場人物の言動に着目して読んでみましょう。

Point

読む目的を明確にし、何に着目して読み取るのか具体的に指示しましょう。

終末

展開

導入

わけを表す言葉(から)だから(を)用いて、自分の考えの理由をはっきりさせる。

松ぞうじいさんの目に、なみだがきらりとひかりました」というところは、人間にうちとられてしまった仲間のきつねを思う気持ちが表れていると思うから、松ぞうじいさんはきつねだと考えられる。

まとめの例

取り上げた言葉や文を「」でくくる。

・ 山野さんは、むかいあつたふたりをばちりとつっしました。	・ 二人を写したはずの写真にきつねが写っているから。
・ き、きつねの写真だ。」	
・ ついてきなせえ。」	・ きつねのすんでいた穴の場所を案内できたから。
・ 大間にうちとられたり」	・ 人間が 大間にうちとられる」とは言わないから。
・ 松ぞうじいさんの目に、なみだ がきらりとひかりました。	・ 人間にうちとられた仲間のきつねを思う気持ちが表れているから。
言葉や文	わけ

- ・ 六十字以上、百字以内でまとめること。
- 条件
- ・ 教材文から言葉や文を取り上げて書くこと。
- ・ 取り上げた言葉や文をもとに、わけを書くこと。

松ぞうじいさんやとび吉がきつねであると考えたわけをまとめよう。

めあて